

吉川高広税理士事務所プレゼンツ
男子プロボウリングトーナメント2026
8名によるラウンドロビン対戦表

ROUND	3 1 L - 3 2 L	3 5 L - 3 6 L	4 1 L - 4 2 L	4 5 L - 4 6 L
1	川添 奨太 vs 森本 健太	坂本 就馬 vs 渡邊 航明	入口 光司 vs 山本 勲	甘糟 翔太 vs 福丸 哲平
2	山本 勲 vs 福丸 哲平	入口 光司 vs 甘糟 翔太	森本 健太 vs 渡邊 航明	川添 奨太 vs 坂本 就馬
3	入口 光司 vs 渡邊 航明	川添 奨太 vs 福丸 哲平	甘糟 翔太 vs 坂本 就馬	森本 健太 vs 山本 勲
4	坂本 就馬 vs 山本 勲	甘糟 翔太 vs 森本 健太	川添 奨太 vs 入口 光司	福丸 哲平 vs 渡邊 航明
5	甘糟 翔太 vs 川添 奨太	渡邊 航明 vs 山本 勲	坂本 就馬 vs 福丸 哲平	入口 光司 vs 森本 健太
6	森本 健太 vs 坂本 就馬	福丸 哲平 vs 入口 光司	渡邊 航明 vs 川添 奨太	山本 勲 vs 甘糟 翔太
7	渡邊 航明 vs 甘糟 翔太	山本 勲 vs 川添 奨太	福丸 哲平 vs 森本 健太	坂本 就馬 vs 入口 光司
P・M	7位 vs 8位	1位 vs 2位	3位 vs 4位	5位 vs 6位

■ **ラウンドロビン方式（総当たりボーナスポイント方式）の説明**

今回、予選・準決勝を勝ち抜いてきた上位8名の選手による決勝の競技方法をラウンドロビン方式で行います。

一人の選手が他の7名の選手と1ゲームマッチで、そのつど勝敗を決めていく方法で、ちょうど駒鳥が木々の枝から枝へと飛び廻る姿から、“ラウンドロビン”の名称がつけられたとされています。

この方式は、200点を基準とし、1ピンが1ポイントとして計算されるシステムです。200点を基準に上下のピン差でプラス点・マイナス点が出され、これに定められた勝ち点30ポイント（ボーナスポイント）が勝者に得点されていくものです。

例えば、A選手とB選手が戦い、A選手が220点・B選手が190点でA選手が勝った場合、勝者には定められた30ポイントと200点をオーバーした20ピン（ポイント）が加算され、50ポイントがA選手のポイントとなります。B選手は200点に達しなくまた敗れたので、200マイナス10となり、A選手のプラス50に対してB選手は、マイナス10とその差は大きく開いてしまいます。

またC選手とD選手が戦い、C選手が215点・D選手が220点でD選手が勝った場合、D選手はプラス50、C選手はプラス15となります。またE選手とF選手が戦い、E選手が198点・F選手が180点でE選手が勝った場合、E選手はプラス28・F選手はマイナス20となります。

尚、同ピンで引き分けの場合は、両者に15ポイントが与えられます。

そして総当たり1回戦7ゲームが終わって、1位と2位・3位と4位というように順位（ポジション）ごとに対戦していくポジションマッチ1ゲームを行い決勝進出者（上位3名）を決定致します。

このように1ゲーム、1ゲームが大事な勝負となります。A選手は何勝何敗か？

ポイントはどのくらい稼いでいるのか？プロの熱い戦いに期待して下さい！！

■ **決勝ステップラダー（3名によるステップラダー方式）**

上位3名にて、順位ごとの対戦で勝つごとに順位を上げていく試合方法。

